

## 熊本県中学校部活動地域移行説明会開催要項

### 1 目的

中学校部活動の地域移行に係る国や県の動向を周知するとともに、生徒たちがスポーツに継続して親しむことのできる環境の構築に向け、県と各スポーツ競技団体が連携して取り組めるようにする。

2 主催 熊本県教育委員会

3 期日 令和5年(2023年)11月3日(金・祝) 15時50分から17時00分まで

4 会場 熊本保健科学大学「50周年記念館」  
熊本市北区和泉町325

5 参加対象者 各スポーツ競技団体(中体連競技種目)理事長及び中学校担当者

### 6 日程

15:40 15:50 16:00 16:25 16:45 16:55 17:00

受付	開会 行事	県からの説明	中体連からの説明	質疑応答	閉会 行事
----	----------	--------	----------	------	----------

### 7 その他

熊本県スポーツ協会主催の「競技力向上研修」の後に実施します。

#### 〈問合せ先〉

熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課

スポーツ振興班 担当：有働

TEL：096-333-2710

FAX：096-382-5962

E-mail：udo-h@pref.kumamoto.lg.jp



熊本県中学校部活動地域移行説明会（熊本保健科学大学50周年記念館）

吊り下げスクリーン

階段

階段

演題

出入口

課長

体育保健課

中体連会長

中体連理事長

中体連副理事長

陸上競技

水泳

水泳

水泳

体操

体操

軟式野球

軟式野球

ソフトボール

ソフトボール

ソフトテニス

ソフトテニス

テニス

卓球

バドミントン

バドミントン

バドミントン

バドミントン

バレーボール

バレーボール

バスケットボール

バスケットボール

ハンドボール

ハンドボール

ラグビー

ラグビー

サッカー

サッカー

サッカー

柔道

柔道

柔道

剣道

弓道

弓道

相撲

相撲

空手

出入口

出入口



# 熊本県中学校部活動 地域移行説明会

令和5年（2023年）11月3日  
熊本保健科学大学 50周年記念館

熊本県教育委員会

1. 部活動地域移行の必要性
2. 各市町村の取組状況
3. 競技団体へのお願い

# 1. 部活動地域移行の必要性

- (1) 少子化について
- (2) 部活動の状況
- (3) ニーズの多様化
- (4) 教員の働き方改革
- (5) 部活動改革に向けた国の取組

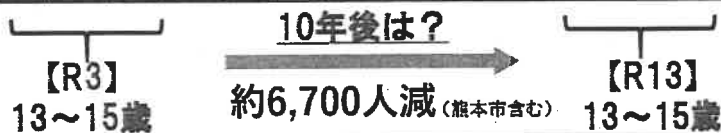
## (1) 少子化について

### ①本県の出生数の推移

(令和2年人口動態調査報告より)

(単位:人)

年次	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
学年	高3	高2	高1	中3	中2	中1	小6	小5	小4	小3	小2	小1	年長	年中	年少		
県計	16,313	15,645	16,189	16,307	16,462	16,221	16,246	16,118	15,996	15,954	15,558	15,577	14,894	14,657	14,301	13,305	13,011
熊本市	6,859	6,462	6,764	6,783	6,865	6,851	7,150	7,074	7,144	7,131	7,039	7,062	6,797	6,746	6,766	6,293	6,101
有明	1,305	1,273	1,376	1,311	1,326	1,338	1,299	1,337	1,340	1,329	1,256	1,265	1,218	1,220	1,125	1,047	971
山鹿	705	650	683	682	662	697	465	374	416	389	369	370	380	344	329	329	330
菊池	1,573	1,609	1,753	1,812	1,837	1,851	1,913	2,038	2,008	1,964	1,993	2,008	1,922	1,964	1,897	1,800	1,755
阿蘇	597	516	491	519	537	482	492	486	483	497	453	460	447	382	421	331	341
御船	676	700	736	717	758	748	752	758	720	769	745	737	674	663	610	609	636
宇城	1,112	1,104	1,116	1,120	1,166	1,039	973	887	864	877	834	823	795	750	776	684	650
八代	1,141	1,136	1,098	1,146	1,126	1,117	1,157	1,149	1,073	1,108	1,097	1,052	1,012	1,011	935	869	873
水俣	365	355	353	377	376	349	359	363	352	337	303	299	279	303	253	231	244
人吉	934	832	840	868	860	813	780	796	761	721	667	715	668	609	551	503	486
天草	1,046	1,008	979	972	949	936	906	856	835	832	802	786	702	665	638	609	624



地域	H19～H21 (A)	H29～R1 (B)	増減数 (C=B-A)	増減率 (C/A)
県全体	48,990	42,263	△6,727	△13.7%
熊本市	20,499	19,805	△694	△3.4%
有明	3,975	3,392	△583	△14.7%
山鹿	2,041	1,002	△1,039	△50.9%
菊池	5,500	5,661	161	2.9%
阿蘇	1,538	1,134	△404	△2.6%
御船	2,223	1,882	△341	△15.3%
宇城	3,325	2,210	△1,115	△33.5%
八代	3,389	2,815	△574	△16.9%
水俣	1,102	787	△315	△28.6%
人吉	2,541	1,663	△878	△34.6%
天草	2,857	1,912	△945	△33.1%

## (2) 部活動の状況

### ①本県の運動部活動の設置数

(熊本県学校体育に関する調査より)

年度	設置数
平成26年度	1,016
平成28年度	999
平成30年度	961
令和2年度	933
令和4年度	921

※熊本市を除く

8年で  
95部の減少

## ②中学校総合体育大会（中体連大会）における 合同チーム申請数

（熊本県中学校体育連盟複数合同チーム申請数まとめより）

競技名	平成24年	平成29年	令和5年
バレーボール	2	5	15
サッカー	4	4	18
バスケットボール	3	0	11
軟式野球	1	9	34
ハンドボール	1	0	1
ソフトボール	1	1	7
ラグビー	1	2	4
合計	13	21	90

約10年で  
77チーム増  
(約7倍)

※熊本市を含む

※中体連大会の参加資格には、「単一学校でチーム編成されたもの」とあるが、「複数校合同チーム編成規定」に適合するものは参加が認められる。

## (3) ニーズの多様化（運動部活動）

### ①本県の運動部活動入部者数の推移

（熊本県学校体育に関する調査より）

単位：人

年度	生徒数 (A)	入部者数 (B)	加入率 (B/A)
平成26年度	29,354	20,372	69.4%
平成28年度	28,171	19,213	68.2%
平成30年度	27,300	18,837	69.0%
令和2年度	27,283	17,598	64.5%
令和4年度	27,767	16,716	60.2%

※熊本市を除く



## ②地域スポーツクラブ等で活動している生徒数

(令和5年度熊本県学校体育に関する調査より)

単位：人

年 度	生徒数	加入率
運動部＋クラブ加入	3,953	14.3%
クラブのみ加入	2,563	9.3%

※熊本市を除く

## ③子どもの潜在的なスポーツニーズ

運動部活動や地域スポーツクラブに所属していない中学生が  
運動部活動に参加したいと思う条件

スポーツ庁(平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書より)

年 度	男子	女子
・好きな、興味のある運動や スポーツを行うことができる	44.4%	59.8%
・自分のペースで行うことが できる	45.2%	53.8%
・友達と楽しめる	43.9%	60.2%

多様なスポーツニーズに応える環境の整備が必要

## (4) 教員の働き方改革について

### ①時間外在校時間が月80時間超の教職員の主な業務

(熊本県の公立学校における働き方改革推進プラン検証報告書より)

※熊本市を除く市町村立中学校の教職員が対象

単位：%

年度	教材研究等	部活動	校務分掌	事務処理	保護者対応	その他
令和2年度	64.1	69.4	50.0	28.2	17.2	12.6
令和3年度	63.3	68.6	49.0	25.9	17.0	12.5

※複数回答

### ②運動部活動を担当する教員の競技経験

(令和4年度熊本県学校体育に関する調査結果より)

教員数 (A)	(A)の内 運動部活動 の教員数 (B)	(B)の内 競技経験の 無い教員数 (C)	競技経験のない 教員の割合 (C/B)
2,517人	1,797人	1,142人	63.6%

※熊本市を除く

**競技経験のない部を担当している  
教員の割合が「6割」を超えている。**

## (5) 部活動改革に向けた国の取組

時 期	事 項
H29年(2017年)3月	学校教育法施行規則の一部を改正する省令施行について(文部科学省)
H30年(2018年)3月	運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(スポーツ庁)
〃	平成29年度部活動等に関する実態調査報告書(スポーツ庁)
H30年(2018年)12月	文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(文化庁)
H31年(2019年)1月	新しい時代に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(文部科学省)
R2年(2020年)3月	運動部活動改革プラン学校体育大会の在り方に関する研究
R2年(2020年)9月	学校働き方改革を踏まえた部活動改革(文部科学省)
R3年(2021年)4月	地域運動部活動推進事業、地域文化部活動推進事業(スポーツ庁・文化庁)
R4年(2022年)6月	運動部活動の地域移行に関する検討会議提言(スポーツ庁)
R4年(2022年)8月	文化部活動の地域移行に関する検討会議提言(文化庁)
R4年(2022年)12月	学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン(スポーツ庁および文化庁)

### 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する 総合的なガイドライン

学校部活動の地域移行は、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境の一体的な整備により、地域の実情に応じスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することを目指すものである。

令和5年度から令和7年度までの3年間を「改革推進期間」と位置付け、休日の部活動について、各地域の実情に応じて、可能な限り早期に地域連携・地域移行を目指す。

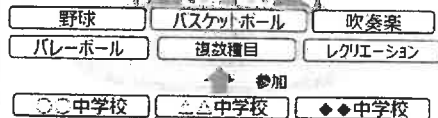
# 部活動地域移行のイメージ

(国ガイドライン概要資料より)  
休日の地域クラブ活動

## ① 地方公共団体が運営団体の場合

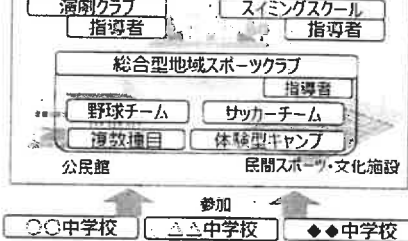
市区町村が、スポーツ・文化芸術団体、大学、民間事業者、地域学校協働本部等と連携

指導者  
学校施設



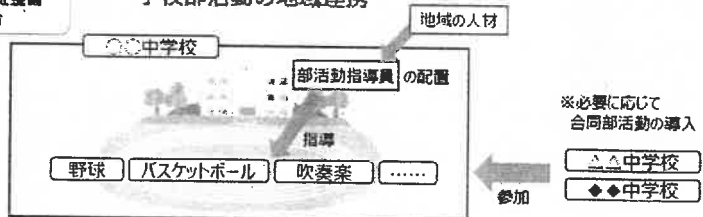
## ② 多様な組織・団体が運営団体の場合

社会体育施設



※置ちに①のような体制を整備することが困難な場合

## 学校部活動の地域連携



## 2. 各市町村の取組状況

- (1) 市町村の取組状況について
- (2) 市町村の課題について
- (3) 市町村の先進的な取組について

## (1) 市町村の取組状況について

※市町村ヒアリングの結果より熊本県を除く44市町村に実施

協議会等の設置	市町村数 (44市町村中)	割合
設置済	21	47.8%
今年度中に設置予定	12	27.2%
未定	11	25%

コーディネーターの配置	市町村数 (44市町村中)	割合
配置済	7	15.9%
配置予定	5	11.4%
未定・配置予定なし	32	72.7%

## (2) 市町村の課題について

課題	市町村数 (44市町村中)	割合
指導者の確保	37	84.0%
指導者報酬・謝金	15	34.0%
会費	10	22.7%

### 指導者関係

指導者確保  
指導者報酬・謝金  
指導者連携  
指導者の質  
コンプライアンス

### 保護者の負担

会費  
送迎  
意識改革  
支援の在り方

### 施設関係

施設使用料  
活動場所確保  
道具保管場所確保  
学校施設の利用  
活動時間帯

### 運営関係

運営主体  
受皿不足  
財源確保  
活動方針  
事務局運営

### 生徒関係

移動手段  
民間流出  
生徒指導  
学校とクラブの連携  
少子化

### その他

文化部活動移行  
大会参加  
生徒指導  
地理的問題  
他市町村との連携

## 南関町の取組

地域クラブ運営に係る一部の業務を総合型  
地域スポーツクラブへ委託

南関中学校

コーディネーター

A-lifeなんかん



全部活動に地域の  
指導者を配置

選手登録等の業務を行う

バドミントン部→平日・休日共に地域移行

## 玉名市の取組

拠点校方式＋合同部活動方式

有明中学校

天水中学校



拠点校方式

指導者がいる学校に集まる

玉名中学校

(ラグビー部・女子バレー部)



合同部活動方式

近隣校と合同で活動する  
男女バレー部、テニス部、  
バスケ部、陸上部等

6クラブが休日の地域移行をし、活動中

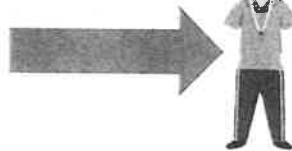
## 長洲町の取組

### 教員の兼職兼業

長洲町  
教育委員会



長洲中学校



バレー部顧問の教員に  
兼職兼業を許可  
休日→地域の指導者

バレー部  
野球部  
剣道部  
ソフトテニス部

腹栄中学校



4部活動が休日の地域移行

## 多良木町の取組

### 総合型地域スポーツクラブへの移行

多良木中学校



卓球部  
ソフトテニス部  
バスケットボール部  
器械体操部



あいあいスポーツクラブたらぎ



- ・中学生用プログラム開設
- ・クラブの指導者が指導を行う

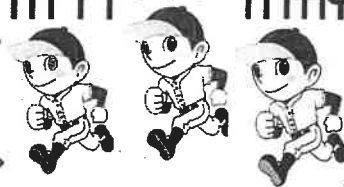
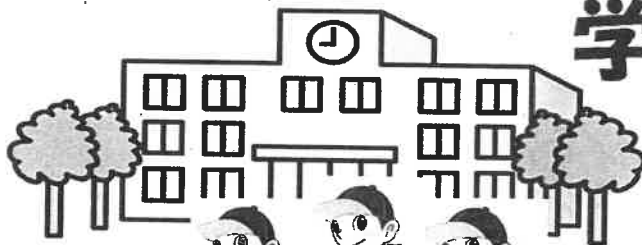
4部活動が平日・休日共に地域移行

### 3. 競技団体へのお願い

- (1) 地域移行の目指す姿
- (2) 競技団体の具体的な動き

#### (1) 地域移行の目指す姿

学校部活動



地域クラブ





**少子化の中でも、  
将来にわたって  
子どもたちが  
スポーツを  
親しめるように！**



**中学生だけでなく、  
子どもから大人までが  
スポーツに親しめる  
地域のスポーツ環境を！**



**質の高い指導が  
受けられる！**



**1種目だけでなく、  
様々な活動に挑戦  
できる！**

**「地域の子供たちは、  
地域で育てる」**



**「地域住民にとっても  
より良いスポーツ環境  
を整備する」**



**新しくスポーツ（競技・種目）を  
はじめるチャンス**



## (2) 競技団体の具体的な動き



きっかけづくりのために

**体験教室の実施**

様々な場所で活動  
するために

**指導者の掘り起こし**

人材バンクの周知

適正な活動のために

**指導者の育成**

研修会の実施

## 地域移行することで

**競技人口の増加**

**体験教室の実施**

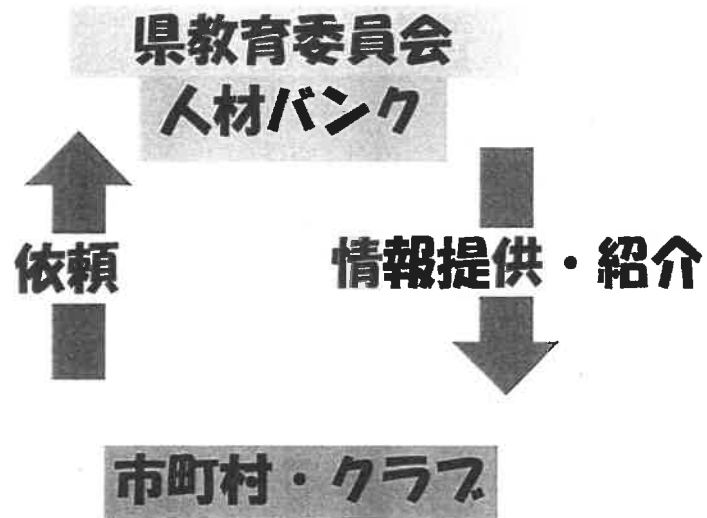
**指導者・審判員等  
の増加**

**指導者の掘り起こし**

**団体の質の向上**

**指導者の育成**

## 人材バンクのイメージ①



## 人材バンクのイメージ②



## 人材バンクへの登録内容（案）

- 氏名・生年月日・住所・連絡先
- 指導可能な市町村
- 指導カテゴリー  
（メイン指導者、指導補助、見守り、事務担当者等）
- 指導内容（競技・種目）
- 指導歴・指導資格
- 指導可能日及び時間

## 人材バンクの整備までの流れ

**11月**

関係団体への説明を開始

県教育委員会内HPに登録サイトを開設準備

**12月**

人材バンク開設 ※指導者の募集開始

**1月**

人材バンク運用開始 ※マッチングを開始

## 人材バンク登録までの流れ

12月

人材バンク開設 ※指導者の募集開始

県教育委員会  
が、各競技団  
体へ人材バン  
クのチラシを  
送付



各競技団体が、  
指導者等に人  
材バンクの開  
設を周知



指導者等が  
人材バンク  
へ登録申請

地域クラブ参加、「大会出たい」に道開く  
ボールなど予選 出場生徒らに充実感

令和5年6月17日 熊本日日新聞

地域クラブチームが県中学校総合体育大会の予選に臨んでい  
る。今年から参加が認められ、バレーボールやサッカーなど13競  
技に77クラブ（約700人）が出場。部員減少に直面し、自校の部  
活動では参加できなかったはずの生徒らの道を開き、関係者から  
は「出場機会の確保につながった」と歓迎の声が上がる。

熊本県中学総体、バレー



県中学総体バレーホール男子の地域クラブ予選に出  
場した玉東ヤングの選手たち=11日、霧島市民体育  
館

# 子どもたちの未来のために

競技団体の皆さんのお力を貸してください！



# 地域移行に関するお問い合わせ

市町村と連携をしたい・・・  
人材バンクについて質問がある・・・など

熊本県教育庁 体育保健課  
有働まで  
[udo-h@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:udo-h@pref.kumamoto.lg.jp)









# 熊本県中学校総合体育大会への地域クラブ活動の参加について

熊本県中学校体育連盟

11月3日（金）熊本保健科学大学

## 本日の説明内容

1. 中体連大会について
2. 令和5年度地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の状況
3. 熊本県中学校総合体育大会開催基準について
4. 質疑等

## 1. 中体連大会について

### 1. 全国中学校体育大会の基本的性格

- (1) 中学生を基盤とした **学校教育活動**
- (2) 学校における保健体育科の授業を出発点とし、**運動部活動、校内競技会を基盤**におき、地域の大会、ブロック大会を経て**選抜された学校代表が参加する体育大会**である。
- (3) 中学校生徒の心身の発達を考慮し、**学習の調和を図って行う体育大会**である。
- (4) 全国中学校体育大会は、都道府県間、学校間、生徒相互の親睦と交流を図り、友情を深めるとともに、**ルールやマナーを守り、スポーツ精神を育てる体育大会**である。

## 1. 中体連大会について

### 2. 全国中学校体育大会開催基準

#### 参加資格

- ①参加者は都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、当該競技要項により参加資格を得た者
  - ※陸上競技、水泳競技、スキー、スケートについては、標準記録等で選抜されたものとする。
  - ※陸上競技、水泳競技、スキー、スケート以外の競技については、ブロック大会で選抜された一校単位（一団体単位）で組織するチームとする。
- ②複数校合同チーム（少人数の運動部による救済措置であり、勝利至上主義のための編成ではない）
- ③拠点校部活動（自治体や中学校校長会が運動部活動に参加したい生徒の救済事業である）

#### ※参加資格の特例

- ①学校教育法134条の各種学校在籍生徒
- ②**地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生**

## 参加資格 いずれかで参加できる

### 部活動 〔学校主導〕

※地域クラブ活動（社会体育等）が学校代表として参加する場合も含む。

### 複数校合同チーム 〔各学校間主導〕

- ・チーム人数が最低基準に満たない学校同士
- ・満たしている学校と満たしていない学校
- ・満たしていない学校同士

### 拠点校部活動等 〔自治体主導〕

市町村・市町村教育委員会が持続可能な運動部活動を目指すための活動

### 地域クラブ活動等 〔クラブ主導〕

- ◆登録制（各競技協会・連盟）
- ◆参加要件（各競技細則等）
- ◆中体連登録

学校部活動か地域クラブ活動 どちらかでしか参加できない。

## 参加認定要件

熊本県下の中学生

スポーツ庁発出の「ガイドライン」の遵守  
(適切な休養日等・暴力、体罰、セクハラ等)

安全保険・傷害保険等の加入 など



各競技ごとの細則  
(競技団体への加入登録・指導資格・自治体が運営など)

## 各競技ごとの細則

### 例) サッカー競技

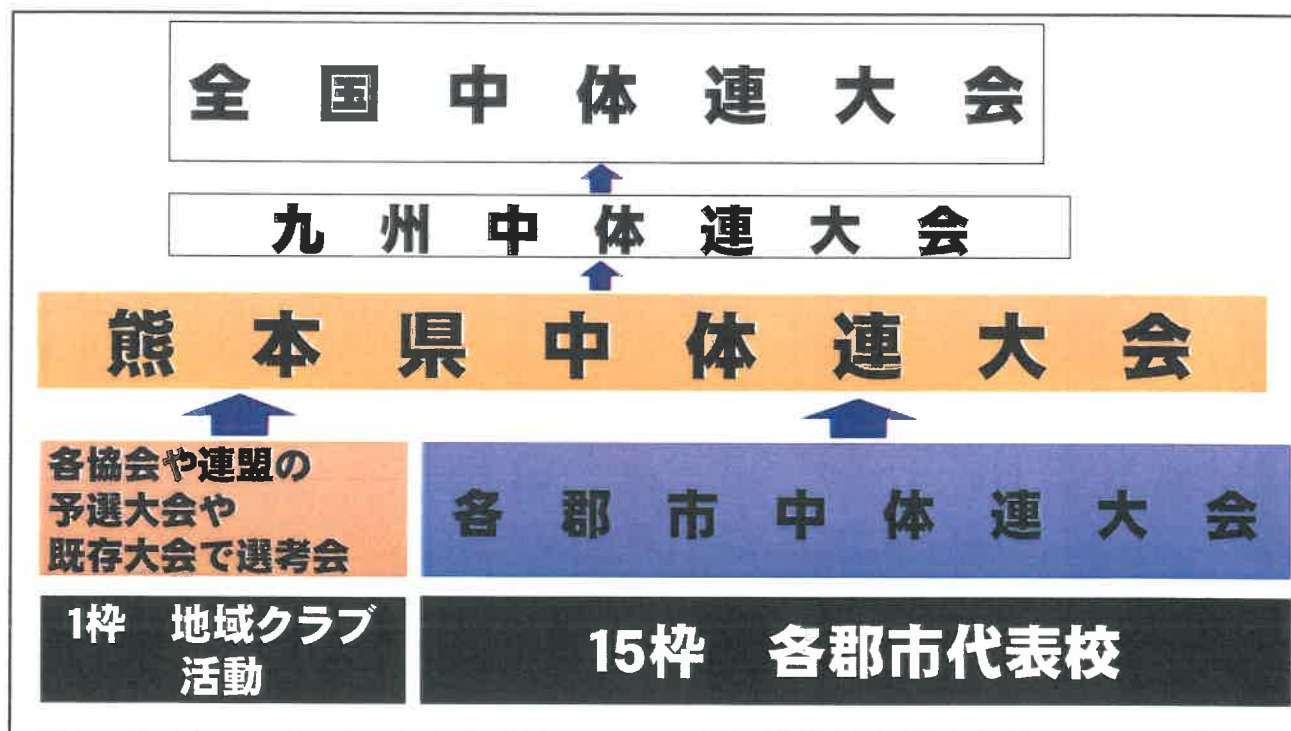
◎5年度から参加。

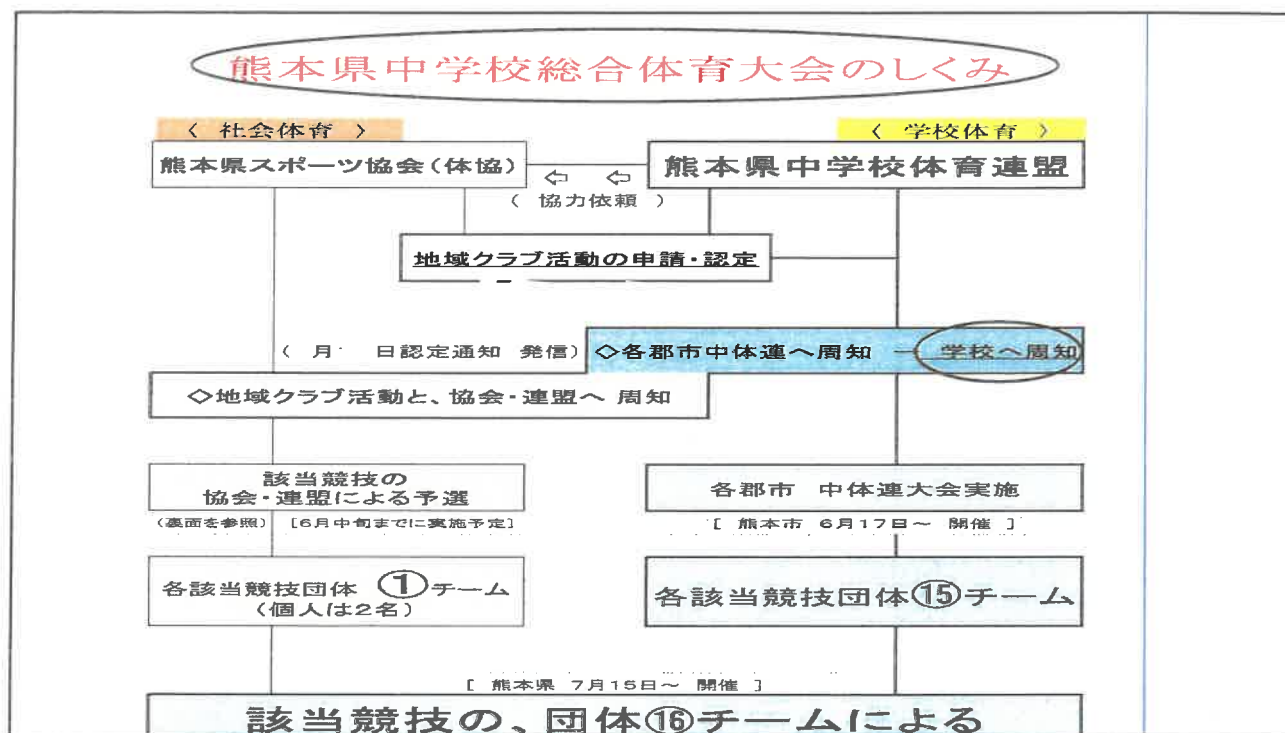
①地域スポーツ団体等(運営団体・母体となるクラブ)として U-15 チームがクラブユース連盟へ加盟していないこと。

(※クラブユース連盟に所属しているクラブ内からは、いずれの U-15 チームおよびセカンドチームも出場できない)

②学校団体ではない場合は、JFA へのチーム登録をしていること  
(得られる効果：クラブユース連盟への加盟有無確認ができる)

③日本中体連が定める参加資格条件を満たすこと。





## 2. 令和5年度のクラブチームの状況

競技名	認定数	登録人数	予選会等
陸上競技	14	134名	
水泳	15	151名	
バスケットボール	0		
サッカー	3	50名	○
ハンドボール	2 (男女1 男子1)	35名	男子○
軟式野球	5	106名	○
体操	0		
新体操	2 (男子1 女子1)	11名	
バレーボール	6 (男子5 女子1)	51名	男子○
ソフトテニス	1 (女子)	2名	
卓球	0		
バドミントン	6 (男子4 女子2)	20名	個人○ ※団体(男女各1)
ソフトボール	0		
柔道	19	141名	
剣道	1 (女子)	3名	個人○
相撲	1 (男子)	3名	
駅伝	0		
弓道	0		
空手道	0		
テニス	1 (男女)	4名	個人○
計	認定(77)	711名	団体4競技 個人3競技

## 県総体までの流れ

	内容	日程
4/28 (金)	申請書締め切り	16:30まで
5/1 (月)	査定及び確認	○事務局で一次査定
5/2 (火)		○検討チームの再調査依頼 (該当郡市理事長・競技部)
5/3~5/7	一覧・認定書作成	○検討事項などの連絡
		○検討チームへの連絡 (基本は専門部長から)
5/8 (月)	公表・発送	○公表・データ送信・発送準備
		○郡市理事長・専門部長へ登録生徒一覧を送信 →各郡市は5/12 (金) までに各学校へ通知 →不備 (記載ミスなどを掌握して事務局へ) ※手書きの申請書や申請期間内の変更など多かつた為
5/9 (火)	専門部長会	○認定チームへ認定証・代表者会依頼文の発送
5/9 (火) 以降	スポーツ協会 各競技団体への挨拶	○情報提供・確認事項
6/8 (木)	クラブチーム 代表者会 18:00~19:00	○協会や連盟へお願いなど
6月~	各競技予選等 県総体代表者会	○場所: 80名 県立体育館会議室 18:00~20:00
7/8 (土)		○周知事項の徹底・個人情報、過年齢の調査等 ○次年度以降の認定の流れ
		7月15日~県総体開幕

## 3. 熊本県中学校総合体育大会の開催基準

### 6 開催期日

- (1) 夏季大会は7月に開催し、原則として、初日(午前中)に総合開会式(競技開始式を兼ねる)を行う。各競技2日間で終了することを原則とする。ただし、サッカー、軟式野球、ラグビーについては3日間開催とする。

### 令和6年度熊本県中学校総合体育大会開催基準「特別規程」(案)

#### 1 参加資格の特例「開催基準8(9)」

- (1) 学校教育法134条の各種学校(1条に掲げるもの以外)に在籍し、熊本県中学校体育連盟に認定された団体の生徒であること。
- (2) 参加を希望する拠点校部活動・地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)は、下の「参加資格の特例」、大会参加を認める条件及び大会参加に際し守るべき条件を遵守することで出場を認める。
- (3) 運動部活動地域移行により、市町村や市町村教育委員会が運営を認めているチームは出場できる。



□ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）

Ⅰ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、熊本県中学校体育連盟に認定された団体の生徒であること。

(2) 熊本県中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 熊本県中学校総合体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項・細則等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 熊本県中学校総合体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 熊本県中学校総合体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

## 各協会や連盟へのお願い

5月～6月にかけての県中学総体への地域クラブ活動代表チームの選出

・ 予選大会の実施 → 代表チームの選出



年間予定に入れていただく

・ 中体連各競技専門部長との打ち合わせ

・ 会場の確保 など

